世代別・職業別タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：学生の視点で松山市を考える』　平成28年8月24日（水）14：00～

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ☆ | 意　見　の　内　容 | 対応可能性と  対応時期 | 対応策または  不可能な理由等 | 担当課 |
| 1 | 防災士の資格取得後に、モチベーションを下げないようにするため学生に必要なことは何か。また、防災士の資格を取得した学生と地域の橋渡しをするような市の取り組みがあれば教えてほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 松山市では、平成27年度から愛媛大学と連携した「実践的学生防災リーダー育成プログラム」を展開し、大学生の若い力と地域をつなぎ、地域防災力の向上に活かす取組を行っています。平成28年度からは、愛媛大学のご協力により、松山大学・聖カタリナ大学・松山東雲女子大学の皆さんも受講できるようになっています。  このプログラムの中で平成27年度に誕生した大学生防災士には、すでに地域での防災活動に携わっていただいています。防災士の資格は取って終わりではなく、継続して実際に動いてもらえることが大切ですので、フォローアップ研修や講演会へ参加していただくなど、資格取得後も継続して、防災・減災の活動に触れることがモチベーションの維持・向上につながると考えています。  そこで、防災士の資格を取得した大学生の皆さんには、ぜひとも「大学生防災リーダークラブ」に加入していただき、地域の防災会議や訓練へ参加することで、地域防災力の向上にご協力いただきますようお願いします。 | 地域防災課  芝　大輔  089-926-9218 |
| 2 | 外国人のお客様に松山の良さをＰＲするためにどのようなことに取り組んでいるのか。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 平成27年度に、英語・韓国語・中国語簡体字・中国語繁体字の4言語に対応した観光ＷＥＢサイト「四国瀬戸内松山」を開設したことで、外国人のお客様が様々な観光情報を入手できるようになりました。また、観光パンフレットの改訂も順次行い、既に完成した英語版・中国語繁体字版に続いて、今後は韓国語版・中国語簡体字版の改訂を行っていく予定です。  また、平成25年から26年にかけて、道後温泉や松山城など松山市の宝を紹介するオリジナルアニメ「マッツとヤンマとモブリさん」を2作品制作しました。どちらも英語・中国語・韓国語・台湾語のほかに、ドイツ語・フランス語をあわせた6言語に対応させ、無料動画配信サイトで配信もしています。また、平成26年7月から9月までの3カ月間は、全日本空輸（ANA）の国際線全線機内でアニメの上映も行い、より多くの方に視聴していただく機会を創りました。  そのほか、松山市のホームページでは、英語、中国語、韓国語、ドイツ語への自動翻訳機能があり、海外の方も不自由なくご利用いただける環境にしています。 | 観光・国際交流課  上甲　亮介  089-948-6887  シティプロモーション推進課  毛利　雄一朗  089-948-6707 |
| 3 | 4年後の東京オリンピックをきっかけに外国人のお客様を誘致するためにどのような計画があるのか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 2020年の東京オリンピックをきっかけとした外国人のお客様の誘致については、参加国と各地域との間で、人的・経済的・文化的な相互交流が図られるため、事前合宿の誘致活動を行うことについて、国が各地方公共団体に積極的に呼びかけています。  これを機に、松山市でも事前合宿の誘致に向け、取り組むことで、選手や関係者などをはじめとする外国人のお客様を誘致する予定です。 | 観光・国際交流課  上甲　亮介  089-948-6887 |
| 4 | えひめFree Wi-Fiの接続の悪いところがあり、これから国体や東京オリンピックなどで外国人観光客の方もたくさん来ると思うので、接続環境の改善や、新たに整備するための取り組みはあるのか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | えひめFree Wi-Fiは、民間通信事業者、大学、県内自治体などで組織する「愛媛県公衆無線LAN推進協議会」が、複数の民間通信事業者等のWi-Fiサービスをそのまま利用して整備しています。整備した通信事業者によって接続方法が異なり、使用場所が変わるとその都度登録が必要になることから、使いにくい状況と感じるのかと思われますので、今回のタウンミーティングでのご意見は、本協議会の事務局である愛媛県に報告しました。今後、えひめFree Wi-Fiの接続が悪い場所がありましたら、愛媛県情報政策課（℡：089-912-2228）までご連絡ください。  また、松山市では「松山フリー Wi-Fi」を、原則、市有施設に整備しており、観光客や施設の利用者の利便性を図るため、本市の観光情報等を発信しています。平成28年度は、松山城、坂の上の雲ミュージアム、松山中央公園多目的競技場（競輪場）に整備を予定しており、この整備で国体会場となる市有施設への整備は完了となります。 | 電子行政課  岡田　優子  089-948-6976 |
| 5 | 松山市の待機児童をゼロにするための取り組みについて教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 平成27年度4月の子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、これまでの幼稚園や保育所等から、これらの機能を合わせ持つ認定こども園への移行や、小規模保育事業の認可などで、平成26年4月1日時点と比べると1,080人分の保育定員を拡充し、平成28年4月1日時点の定員は7,275人です。  平成28年度も、保育の質を確保した上で、引き続き保育定員を拡充しています。 | 保育・幼稚園課  横山　憲  089-948-6872 |
| 6 | 子どもの遊び場を増やすための取り組みについて教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 【児童館について】  平成28年7月に市内8館目の児童館となる北条児童センターを開設しました。  児童館は、0歳から18歳までの子どもとその保護者が自由に利用することができ、地域の遊び場として人気の施設です。各児童館では親子体操や子育て講座など、利用者のニーズに合わせた各種イベントを開催しているほか、各地域の公民館などに出向く出張児童館を実施するなど、子どもたちに安全な居場所と健全な遊びを提供しています。  【公園について】  　子どもの遊び場の一つに公園がありますが、市民の皆さんから、公園でボール遊びをさせてあげたいとの御要望が多く寄せられています。  　そこで、公園でのボール遊びについては、既に整備済みのソフトボールグラウンドなどのほか、城山公園（堀之内地区）や石手川緑地でも、市民の皆さんがルールを決めることにより、ボール遊びを認めています。  また、身近な公園では、地元公園管理協力会を中心に町内会や子供会など、地域の方々のご理解とご協力のもと、ボール遊びのルールづくりや周知をしていただき、平成18年度からボール遊びができる公園の増設を進めています。平成27年度末までに11公園で施設整備等が完了し、キャッチボールやバスケットボール等を楽しむなど、利用者の皆さんに好評をいただいています。 | 子育て支援課  森本　智恵  089-948-6411  公園緑地課  管　正人  089-948-6497 |
| 7 | 毎週金曜日に終電の時間延長が実施されているが、ほかの曜日やより多くの路線に導入されることがあるのか教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 公共交通の利用者は年々減少しており、事業者の経営は大変厳しい状況です。  公共交通のサービス水準の向上は、利用者の増加に比例します。  一人でも多くの方が、公共交通を利用していただき実績を重ねていくことが、時間延長する日数や路線の増加につながると考えています。 | 都市・交通計画課  辻田 幸生  089-948-6479 |
| 8 | 神奈川県の障害者施設での事件もあり、松山市の福祉施設のセキュリティ等がどうなっているのか知りたい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 障害者支援施設や高齢者福祉施設では、夜間の敷地・建物出入り口の施錠や夜間巡回の実施、訪問者用面会票を備えるほか、防犯カメラや感知センサーを設置したり、スタッフや警察署、警備会社との緊急連絡システムを整備するなど、各施設がそれぞれの実情に応じた対策を行っています。  現在、愛媛県でも協議会を設け、安全対策についての対応を検討しているところです。今後も県、警察等関係機関と連携しながら、施設の現状把握を行い、情報の提供や訓練の実施など入所者の安全確保に努めたいと考えています。 | 障がい福祉課  渡部 義弘  089-948-6849  高齢福祉課  前崎　正信  089-948-6414 |
| 9 | 女性が働きやすい環境づくりのために具体的にどのようなことをしているのか教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山市では、平成27年度から「女性活躍応援事業」を実施しています。この事業では、結婚や出産を機に退職された女性に向け、セミナーや職場実習等を行い、企業への再就職を支援したり、女性が働きやすい企業風土を作り出すために市内企業の従業員や経営者の勉強会を実施しています。  また、資格取得時の助成制度を設けるなど、多様な支援を行っています。  さらに、女性が働きやすい環境にするためには、ワーク・ライフ・バランスを積極的に進める必要がありますので、平成28年11月に市内の多数の企業と共同で「イクボス宣言」を行う予定です。  松山市男女共同参画推進センター（通称「コムズ」）では、男女の均等な雇用機会・待遇の確保を目的に、企業・団体等を対象に周知啓発のセミナーや講座を行っています。女性が働きやすい環境づくりのため、今後も引き続いて啓発を行います。 | 地域経済課  射場　あずさ  089-948-6399  市民参画まちづくり課  乃万　菜花  089-948-6330 |
| 10 | 大街道付近の駐輪場は、帰りに原付を持ち上げることが難しかったり、一方通行の道路が多く帰りづらかったりするのでもっと気軽に置ける駐輪場をつくってほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  ■検討中  □不可能  □その他 | 大街道周辺は、以前から放置自転車が問題になっており、現在、大街道、銀天街周辺には、市営、民営合わせて10カ所の駐輪場があります。  この中には、エレベーターを設置している駐輪場もありますが、工事費用が高額になるため、地下から持ち上げる場合などの補助として、電動スロープを整備しているところもあります。今後は、耐用年数経過による改修時期などの機会を捉え、利用しやすい駐輪場のあり方について再検討を行うとともに、民営の駐輪場にも呼びかけを行って行きたいと考えています。  また、一方通行などの交通規制については、中心市街地の円滑な交通や事故防止等を目的としており、ご希望には添えませんが、気軽に置ける駐輪場整備に努めていきたいと考えています。  なお、新しく駐輪場を整備するには、費用や場所等を確保する必要がありますので、基本的には民間の活力を生かした駐輪場整備を進めています。また、一定規模以上の建築物を新増設する場合には駐輪場を整備することを義務付けています。 | 都市・交通計画課  中津　優  089-948-6421 |
| 11 | 音楽に関わるイベントを松山市がもっと作ってほしい。 | ■可　能  ■対応済  □今年度中  ■次年度以降  □検討中  □不可能  □その他 | 道後温泉では、毎年3月に道後温泉まつり、8月に道後村まつり、道後温泉夏まつりを開催しており、出演者を募集しています。なかでも、道後温泉夏まつりでは8月1日～31日の期間中、毎日、ミュージック・ダンスや和太鼓演奏などが催されています。そのほか、旅館・ホテルでの演奏など、披露できる場所があるかと思いますので、詳しくは、道後温泉旅館協同組合（℡：089-943-8342）までお問い合わせください。  また、現在、「道後温泉本館」の西にある姉妹湯「椿の湯」の隣接地に、新しい温泉施設を建設中で、平成29年の愛媛国体前の完成を目指しています。平成29年末には施設全体がオープンし、中庭も整備されます。音楽イベントでの活用も考えられると思いますので、詳しくは道後温泉事務所（℡：089-921-0101）までお問い合わせください。 | 道後温泉事務所  山下　勝義  089-921-0101 |
| 12 | 松山市が県内で就職する人を増やすためにしていることや、松山市で就職するメリットを教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 松山の暮らしやすさをデータで見ると、通勤・通学時間の短さが日本一で、余暇時間が日本一多く取れています。また、住居にかかる費用が日本一安く、暮らしに必要なお店や病院の近さも日本一です。そのほか、仕事の平均時間の短さや物価の安さも全国有数となっています。  松山市では、市内で働くことの魅力を知っていただけるよう、こういった松山の良さを積極的にＰＲしていくとともに、多くの若い世代の方に市内で就職してもらうために、企業誘致、資格取得助成やキャリア教育の推進などに努めています。なお、詳しくは地域経済課（℡：089-948-6550）までお問い合わせください。 | 地域経済課  上隅　直也  089-948-6550 |
| 13 | 松山東雲女子大学に期日前投票所が作られることはないのか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 投票環境の利便性向上という面で「近さ」は有効ですが、松山市には、既に3商業施設、2大学を含む中核市最多の29カ所の期日前投票所を開設しています。  新たに期日前投票所を設置するには、経費や安全面に加えて、他に投票する手段がないのか、投票者数は見込めるのかなど課題を検証する必要があります。  現状では東雲大学内の開設は考えていませんが、投票所の新設のための人口動態などの調査研究を続けていきます。  なお、松山市では、高校・大学などでの主権者教育に力を入れて投票率の向上を目指しています。 | 選挙管理委員会  筒井　秀雄  089-948-6619 |
| 14 | 保育士の給料について松山市ではどのように考えているのか。また、公共交通や松山市の施設で利用できるクーポンを活用した援助など、保育士のための制度は作れないか。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 私立保育園等の運営に必要な費用は、国が定めた額を松山市が給付しています。保育士の給料は、保護者が負担する保育料と給付された補助金の中から、各施設の運営方針により、その額を定め、施設と保育士の間で合意して決まります。  保育士の給料などの処遇改善は、各市町で行うのではなく、国の統一的な基準により実施されるべきと考えています。  　なお、国の方針により、平成29年度に、新たに2％の給与改善が行われる予定ですので、適切に保育士の給料に反映しているか、施設の監査の機会などに確認していきます。  　また、クーポンを活用した援助等については、特定の職種に限って援助を行うことは公平性の観点から適切でないため、中小企業に向けた福利厚生制度として「松山市勤労者福祉サービスセンター」を設けています。  この制度では、温泉施設や映画館等で使用できる割引クーポンを発行したり、各種慶弔金の支給、宿泊旅行や健康診断への助成金の給付を行うなどしており、保育士の方にも数多くご利用いただいています。 | 保育・幼稚園課  横山　憲  089-948-6872  地域経済課  兵頭　昭多郎  089-948-6399 |
| 15 | 公立高校を中心にヘルメットを活用しようと考えた経緯とその効果を教えてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 近年のサイクリングブームを受け、愛媛県が策定した「自転車の安全な利用の促進に関する条例」では、自転車乗車時にヘルメットの着用に励むことが規定されており、高校生のヘルメット着用を推進している愛媛県に確認したところ、以下のとおり回答がありました。  【愛媛県の回答】  「平成26年中に高校生の自転車による死亡事故が相次いだことから、平成27年度に県立高校生のヘルメット着用を義務化しており、平成28年度からは、私立高校についても義務化が進んでいます。また、効果として、ヘルメット着用が義務化された平成27年7月1日から平成28年5月20日までの自動車等との事故のうち、重大事案は7件であり、いずれもヘルメットを着用していたため、命を守ることができました。」  また、松山市では、ヘルメットの着用が、交通事故の被害軽減になるだけではなく、利用者本人が交通ルールを守ることや交通マナー向上の意識を高めることにつながると考えており、職員自ら率先して、ヘルメットを着用し、周知啓発をしています。 | 都市・交通計画課  中津　優  089-948-6421 |
| 16 | 待機児童ゼロに向けて、保育できる場所や保育士の獲得をしていると思うが、保育士の質が落ちてしまうことが一番怖い。松山市では保育士や保育の質についてどう考えているのか聞かせてほしい。 | □可　能  □対応済  □今年度中  □次年度以降  □検討中  □不可能  ■その他 | 保育を行う上では、保育定員を増やすだけでなく、保育の質の確保も重要です。  そのため、国の基準に基づき、市の条例で定める職員配置基準を守るだけでなく、保育の質の向上のための研修を実施することにより、各保育士の質の向上に努めています。  さらに、保育士の方の書類作成等の事務負担を軽減するため、ICT化推進のための保育システムの導入補助も行っています。 | 保育・幼稚園課  横山　憲  089-948-6872 |